

APEX CLUB '17/11

アペックス産業株式会社 第44号

ご用命・お問い合わせ先
アペックス産業株式会社
電話 03-3455-6474
FAX 03-3455-6558

〈詳しいご案内は当社のホームページをご覧ください〉
URL <http://www.apex-sangyo.jp>

●切り取って保存してご利用ください。

『APEX CLUB』

発行 2017年11月1日(通算44号)
発行所 アペックス産業㈱「APEX CLUB」編集委員会
〒105-0014 東京都港区芝2-23-4
電話 03-3455-6474 FAX 03-3455-6558
ホームページ <http://www.apex-sangyo.jp>
発行人 元木 貢 (編集委員)山口力広、高塚章夫
佐々木 健
(事務局)齊藤久美

ギャラリー



●公益財団法人「目黒寄生虫館」について

1953年、医学博士・亀谷了(かめがいたる)氏が私財を投入して設立した私立博物館。1956年、財団法人(後に公益財団法人)の認可を受けたが、自治体などの出資母体を持たない独立採算で、現在も無料開放で維持・運営されている。専門家はもとより、学校教育に寄与する施設としても注目されている。

●館長からのお誘い

当館は世界で唯一の、寄生虫を専門とした博物館で、寄生虫に関する研究・展示・資料収集・鑑定・啓蒙活動等を行っています。ホルマリン漬けの寄生虫実物標本(約300点)の他、蠟細工の寄生虫や昆虫の模型、寄生虫罹患者の写真、寄生虫研究の歴史、研究者紹介のパネル等を展示。さらには期間限定の特別展示等で、海外からも多くの方々に御来館いただいております。寄生虫というマイナーな分野にもかかわらず、デートコースにもなっているようで、なぜか女性の方が熱心に観覧しております。

- * 場所: 東京都目黒区下目黒 JR山手線「目黒」から約10分
- * 開館時間: 10:00~17:00
- * 休館日: 毎週月曜日・火曜日 祝日の場合は開館(翌日休館) 年末年始
- * 入館料: 無料(任意で寄付を募金箱に)

館長: 小川和夫博士(東京大学名誉教授)
常務理事(事務長): 亀谷誓一氏



1階「寄生虫の多様性」



2階「人体に関わる寄生虫」と8.8mのサナダムシ(上)



寄生原虫のパネル説明



ホルマリン漬け標本がずらり

むし籠

二〇一八年新卒採用

二〇一八年入社採用活動が春からスタート。就職サイトに登録、ネット上で採用情報をアップ。ネットによる応募が八名ありました。また、去る七月一日・二日に有楽町の東京国際フォーラムで開催された合同説明会に参加しました。一昨年の経験を踏まえて、害虫のパネル写真、正面には「目指せ! 社会貢献 業界の牽引役、会社経営」のスローガンを掲げ、敢えて害虫を前面に出した展示にしました。出足が心配されましたが、二日間で四十三名がスライドによるベストコントロールの仕事に耳を傾けてくれました。総計十四名が当社に来られ会社内容の説明を受け、全員が入社試験を受けました。筆記試験の後、六名と面接し、三名の内定が得られました。十月二日に内定式、十二月から三月まで入社前研修を経て、四月一日に晴れて入社となります。次世代を背負う若者たちの健闘をお祈りいたします。

ヒアリ騒動

平成二十九年五月に神戸港で、国内初のヒアリが見つかり、その後、名古屋・大阪・神戸などの港湾や大津市・埼玉県狭山市の物流センターでも見つかりました。日本ペストコントロール協会は現在、環境省から全国六十八港湾施設のヒアリ生息調査を受託しています。その騒動の渦中に、当社の社員が過去にヒアリに刺されていたことが判明しました。それは十年以上も前、アメリカ・カリフォルニア州で開催されたNPM Aに参加し、多くのプログラムの合間、時間を作って参加したツアー中の出来事です。バスで立ち寄った牧場で、何気なく建物から離れた、砂地を歩いていたら、突然、足の甲に激痛が走りました。彼は慌てて靴を脱ぎ、痛みを場所を見ると、そこに赤い小さなアリがいました。すぐに手で払い払い、現地スタッフに事情を説明したところ、それはファイヤーアントだと言われました。ヒアリです。眼を凝らして砂地をよく見ると、小さくてすばしっこく動く相当数のヒアリがいました。興味本位からペストボトルに採取しましたが、同行者から止められ、持ち帰りは出来ませんでした。幸い体調の変化もなく無事に帰国しましたが、患部の腫れはしばらく引くことはありませんでした。

虫めがね

旭日双光章を受章して
春の叙勲で「生活衛生功労」により旭日双光章を受章いたしました。五月二日に都庁にて小池百合子都知事から勲記と勲章の伝達をいただき、帰社後に社員全員でお祝いの会を行いました。五月十一日には、厚生労働省で叙勲者四百名とその同伴者の総勢八百名が、塩崎厚生労働大臣の祝辞をいただいた後、バス四十台を連ねて皇居に移動、一般参賀が行われる春秋の間で天皇陛下に拝謁の栄に浴しました。今回の受賞は、都民の害虫相談、感染症消毒業務、東日本震災後のハエ駆除作業、代々木公園におけるデング熱国内発生時の蚊の駆除、熊本地震の防疫作業、各地の鳥インフルエンザの消毒作業など、私たちが業界の社会貢献が高い評価を得たもので、業務に携わる社員ともども喜んでおります。



これもひとえに長年にわたり会社を支えていただいたお取引先の皆様、ベストコントロール業界を作り上げた先輩の方々、現在ご尽力いただいている方々の献身的なご努力の賜と心より敬意を表します。本年二月に古希を迎えましたが、幸い元気に過ごさせていただいており、微力ながら清潔な環境づくりのお手伝いができればと考えております。

おじゃま虫

Q&A

ヒアリ



Q ●ヒアリのようアリの見つけました。ヒアリですか?
A ●ヒアリかどうかを肉眼で確認することは非常に困難です。ヒアリはフタフシアリ亜科に属する2〜6ミリの、大きさに変化のあるアリ類です。近縁種にアカカミアリがいますが、頭部の大きな兵蟻を除き、ヒアリかどうかの判別には顕微鏡による細かい検査を必要とします。また、土を盛ってアリ塚を作るため、アリ塚の有無も判別のポイントとなります。

Q ●どのような被害がありますか?
A ●ヒアリやアカカミアリの攻撃性は強く、人が巣を刺激することで激しく攻撃します。尾短の毒針で何度も皮膚を突き刺し、毒を注入します。過去に何度も刺された人は、アナフィラキシーショックを引き起こす可能性があります。

Q ●駆除はどうしたらいいですか?
A ●徘徊している個体は市販のエアゾールや液剤の殺虫剤による直接噴霧によって駆除が可能です。しかし、巣の駆除が必要となるため、毒餌タイプの食毒剤の配置や、攻撃性の強いアリです。駆除業者に相談されることをお勧めします。